CRS-R 評価条件・観察・共有シート

独自補助票｜正式用紙での実施・採点に併用

01 評価条件と、実際に観察した反応を残す

患者ID／氏名：_____ 評価日：_____

評価者：_____ 開始・終了時刻：_____

この用紙だけでは採点できません。全項目・試行回数・判定条件・TCCは、研究会公開の正式日本語版ガイドラインで確認してください。未実施を独自に0点へ置き換えません。

1 実施条件・妨害因子

使用版：_____ 姿勢・支持：_____ 眼鏡／補聴器：_____

薬剤・投与時刻／眠気・疲労／疼痛／視聴覚・言語・運動の制約

2 正式用紙の結果参照

正式記録の保管先・評価日時：_____

結果／分類の参照：_____ 判定者：_____

採点不能・未完了の領域と理由は、正式用紙にも記録する。

3 反応の具体像（実際に見たこと）

課題・刺激／使用側・物品／反応までの時間／成功回数／介助の内容

4 家族・他職種からの情報（直接観察と区別）

報告者・観察日時・場面／今回の評価で再確認できたか

CRS-R 評価条件・観察・共有シート

独自補助票｜正式用紙での実施・採点に併用

02 前回との差、次回の確認、生活場面の支援を共有する

患者ID／氏名：_____ 評価日：_____

評価者：_____ 開始・終了時刻：_____

5 前回と今回の比較

前回日時：_____ 今回と異なる評価条件：_____

新たに確認した反応／確認できなくなった反応／判定保留の理由

6 次回の評価計画

日時・担当：_____ 再確認する反応：_____

姿勢・環境・時間帯の調整／主治医・看護職への確認事項

7 支援・申し送り

本人が反応しやすい条件／家族の声かけ／中止・連絡の判断

共有先・共有日時：_____

正式用紙と利用条件を確認する

正式日本語版：CRS-R研究会「ダウンロード」ページ。2020年改訂版に対応した日本語ガイドライン（確認時：第3版、2026年7月26日）。ページから最新版を入手してください。

https://comarecoveryscale.wixsite.com/secretariat

公開元のライセンスには営利利用・改変・翻訳等への制限があります。本補助票は尺度の項目・配点・採点規則を再配布するものではなく、正式用紙での評価を補う独自の記録欄です。

参照：BodienらのCRS-R実施・採点資料（2020）、CRS-R研究会公開資料。急な反応低下や全身状態の変化は、用紙の記入より医療対応を優先します。